(様式第2号)

会 議 録

- 1 会議の名称 令和7年度 川根本町生涯学習推進協議会
- 2 会議日時 令和7年4月21日(月) 午後7時00分から午後8時00分まで
- 3 開催場所 山村開発センター 2階大会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員
(役員) 会長 森下正章、副会長 竹野 康、副会長 八木洋子
(委員) 地区推進員 37名
 - (2) 執行機関 教育長 石原一則(事務局) 社会教育課長 向島裕人、主幹 風間裕里
- 5 議題
令和7年度生涯学習推進計画について
- 6 会議資料の名称
協議会事業等説明資料
- 7 発言の内容
 - (1) 教育長あいさつ(教育長 石原一則)
本日は、川根本町生涯学習推進協議会に御出席頂きまして誠にありがとうございます。川根本町では、この生涯学習も含め、地域と皆さんとやっていく、行事を通して楽しく、楽しく、知る、そして広げ、深める。そのことを通して、この町で暮らせてよかったと思える活動や交流を大切にしております。先日配布した、各地区の生涯学習事業をまとめた冊子からも、楽しく知る、広げる、深める様子が伝わってきました。これからも皆さんと一緒に地域の知恵やつながりを育てていければと思っております。今年度もよろしく願いいたします。
 - (2) 会長、副会長の選出
会長に森下正章氏、副会長に竹野康氏、八木洋子氏を選出。
 - (3) 協議会会長あいさつ(会長 森下正章)
ただいま御承認を頂きました森下です。今年度新たに委員になった皆様、昨年度から引き続き委員をされている皆様、よろしく願いいたします。さて、昨年度の地区の生涯学習活動はいかがだったでしょうか。コロナ禍の影響で、各地区の活動が縮小されたり廃止されたりするという状況がありましたが、文化会館に掲示された活動報告を見させていただき、地域が一体となった活動が復活しつつあることを心強く思いました。一

方で、活動を廃止する・見直してみるなどの考え方もあります。大切なのは、これからもこの町、そして皆さんの地区をどんなふうにしていきたいのかということで、活動内容や方向性を決めていく必要があるのではないかと思います。活動を継続するのか、廃止するのか、はたまた見直していくのか。これらのことを考えるときに外せない要因があります。それは、高齢化社会が進み、長寿社会になるということです。今までの活動がそのまま継続できるのかどうか。できなければやめるという方法もありますが、歴史や地区にもたらす影響、そして価値などを考えながら、本年度または来年度、5年先、10年先の活動を考えていかなければならないと思います。私たちのこの生涯学習でも、持続可能ということを考えて続けるための工夫が大事だと思います。地区員の絆を深める、活力ある地域づくりを念頭に御尽力頂くようお願いし、挨拶とさせていただきます。

(4) 議事（進行：森下会長）

令和7年度生涯学習推進計画について

- ・生涯学習推進大綱について説明。
- ・推進構想及び計画について説明。

【質疑・意見】

特になし

(会長補足説明)

一昨年度大綱を改正しました。川根本町の現在の姿、キャンプ場、社会教育施設SUPなどの水上スポーツの様子なども盛り込んでいます。

そして、事業計画に「地域づくり」という言葉が多く出てきています。私たちが生涯学習という言葉を目にした頃は、「地域づくり」というよりも「個人の学習」や「文化活動」などを中心にした考え方でしたが、震災など様々な要因があつて防災面を高めなければという考えが出てくる中で、地域住民、それぞれの人のつながり、地域づくりが求められるようになりました。皆さんの活動の様子を見させていただけば十分取り組まれていることを強く感じています。

また、推進計画について、昨年度から大きく変更がありました。昨年度は地区の活動視察と県内（町外）視察と両方予定していましたが、今年度からは隔年で実施することに変更しました。研修会についても実施なしとし、皆さんがゆとりをもって各地区の活動を実施できるようにしました。

8 生涯学習推進事業費補助金について

- ・補助の対象について、1事業の場合は上限8万円、2事業以上の場合は15万円補助率（10分の8以内）
- ・令和5年度から交付申請書、実績報告書、請求書の様式が変更となり、区長印の押印が不要となった。
- ・事業開始から事業完了までの補助金手続きについて説明。
概算払いや事業の中止、変更がある場合は、社会教育課に連絡をもらう。
- ・事業実施の1か月前までに申請をする。
- ・文化協会地域生涯学習活動派遣事業について説明。

- 各地区の事業で派遣要望がある場合は、直接文化協会に派遣申請の手続きを行う。
- ・エコティかわね主催ヤマセミ生息状況一斉調査事業を生涯学習事業のひとつとして取り入れることも可能。

【質疑・意見】

(委員) 基本は事業終了後の補助金交付ということだが、様式1号の文章には、「概算払いされるよう併せて申請します。」となっているがどういうことか。

(事務局) 様式の都合上そういった文面が入っていますが、基本的には精算払いでお願いします。どうしても必要な場合にのみ概算払いをご利用ください。

概算払いを必要としない申請を行う場合には、申請書の概算払いに関する部分に線を引いてご提出をお願いします。

9 閉会（副会長）

上記に相違ないことを確認する。

川根本町生涯学習推進協議会 会長 森下正章